



佳作（伯方塩業株式会社賞）

とんびがぐるりと輪を描いた！

曾我部 林造

紙 ペン

作品について

3羽のとんびが獲物を狙って、今にも飛び立とうとする様子を黒ペンで一気に下描きし、その情景を描いていきました。

講評

3匹のとんびが獲物を狙って、今にも飛び立とうとする動きと眼の描写が素晴らしい。

描き直しが無い画面から描くことと作品の中に没入していく並々ならぬ集中力を感ずります。

彩度が低い色彩から、形態の音楽を響かせ、その世界に存在する鳥や動物、花や木、弱肉強食の自然の摂理が共存した生きとし生けるものすべてへの豊かな生命賛歌を感じます。細かく装飾性に彩られた画面はタピスリーのような広がりとかつろぎ感が感じられます。（中津川浩章）